

リアルタイム・プロダクション・ コントロールシステム”アビータ”

AVITA



アビータ概要

AVITAはネットワーク上でリアルタイムに動作するプロダクション・コントロールソリューションです。メディアの Rec や Play、Search をするためのソフトウェアやハードウェアで構成されており、メタデータをプロダクションシステムに統合します。AVITA はアセットマネジメントとニュースルームコンピュータのシステムにデータを変換します。AVITA ソフトウェアは Windows、Mac または Linux OS で動作し、ハンドヘルド・タブレットでも操作が可能です。

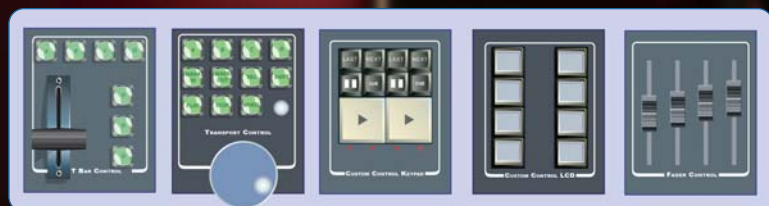
アプリケーション

- スタジオでのプレイバック&レコード
- タッチインターフェイスまたはハードウェアパネルからのショット・リコール
- 各プレイバック・チャンネル毎のプログラマブル・トランスポート・キー (Play, Cue, Freeze, Jog 等)
- ネットワーク上の複数のコントロールパネルからの複数のサーバー・ポートへのアクセス可能
- ユーザーレベルでのキー・ファンクションのカスタマイズ (日本語、テキストファイル使用可能)
- XML と MOS インターフェイスオプション
- リモート・タブレットからのコントロール
- 1台のコントローラーから32台のサーバー・ポートをコントロール可能
- ユーザーレベルでのカスタムコントロール (サーバー以外のルーター等の機器)



ハードウェア

AVITAはいくつかのハードウェアを組み合わせることで構成します。
ユーザーの仕様に合わせてシステムを構築できます。



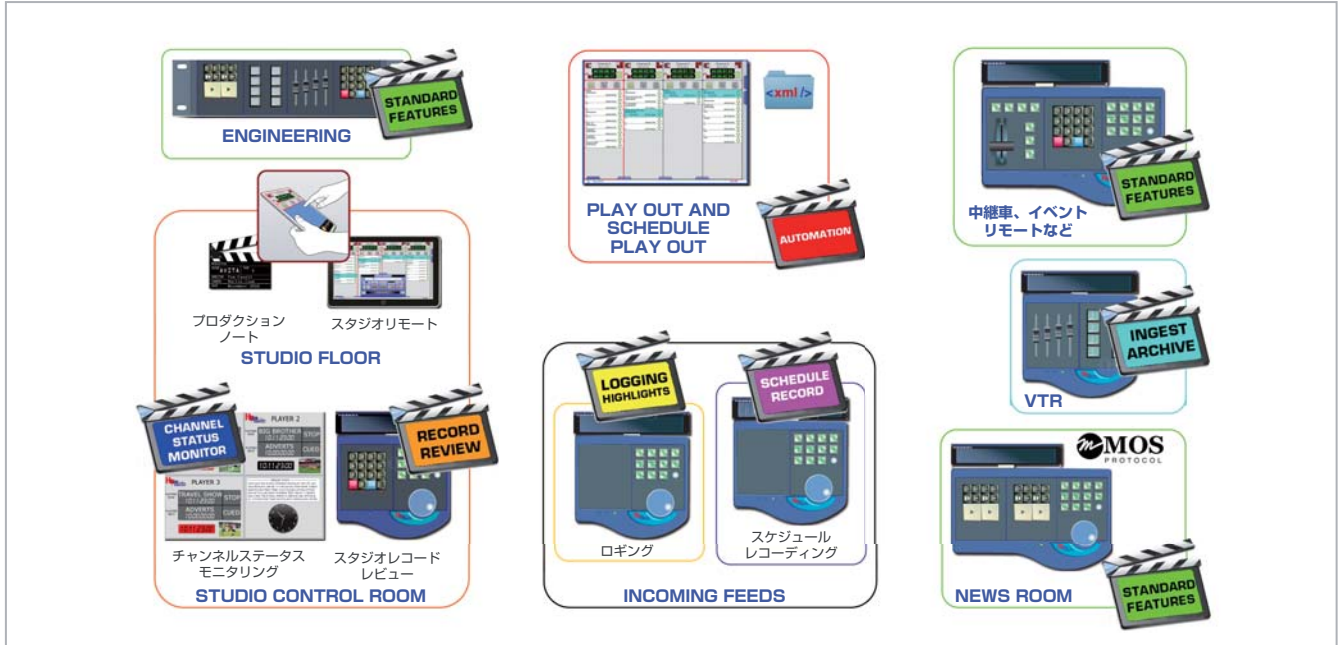
T BAR MODULE

JOG / SHUTTLE

USER
PROGRAMMABLE
KEYPAD

USER
PROGRAMMABLE
LCD MODULE

FADER MODULE



ニュース、スポーツ&プロダクションスタジオの Rec と Review

- XML ファイル転送で ポストプロダクションのワークフローとスタジオ制作とのインテグレーションを高速処理
- 制作上のメモまたはメタデータの追加 (ロギングのために Rec されたシーンに関連するコメントを追加)

オートメーション・プレイリスト、シングルチャンネルポートまたは ABCD

- 4チャンネルまでのプレイアウト (オプションにて 32 まで可能)
- Excel XML またはスケジューリングシステムからのプレイリストスケジュールのインポート可能
- As-Run ログをテキスト、XML または MXF メタデータとして出力

テープ・インジェスト

- 手動選択 or XML リストからのインポートによるテープからクリップのインジェスト
- テープ・インジェストのスタートとエンドをトリム可能
- テープへの書出し時にテープの長さを選択・テープ編集を自動で実行
- テープへの書出し時にプレイリストを XML ファイルとして読込 / 保存

ロギング / ハイライト

- Rec または Play 中の場面をレビュー
- サブ・クリップへの Mark in/out 機能
- サブ・クリップをショットリストまたはプレイリストに紐込み可能

リモート・チャンネル・ステータス・モニタリング

- 一箇所から全てのビデオサーバーのポートをモニタリング
- 低解像度ビデオ
- ユーザーテキスト
- クロック

スケジュール・レコーディング

- 出力チャンネル毎の自動レコーディングが可能
- 再利用のためにサーバーからのダイレクト出力やライブ素材の自動レコーディングを可能とします。

